

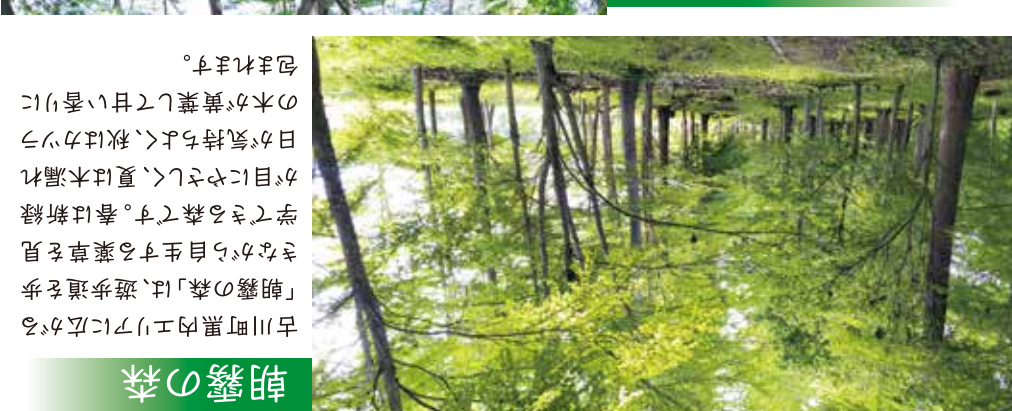
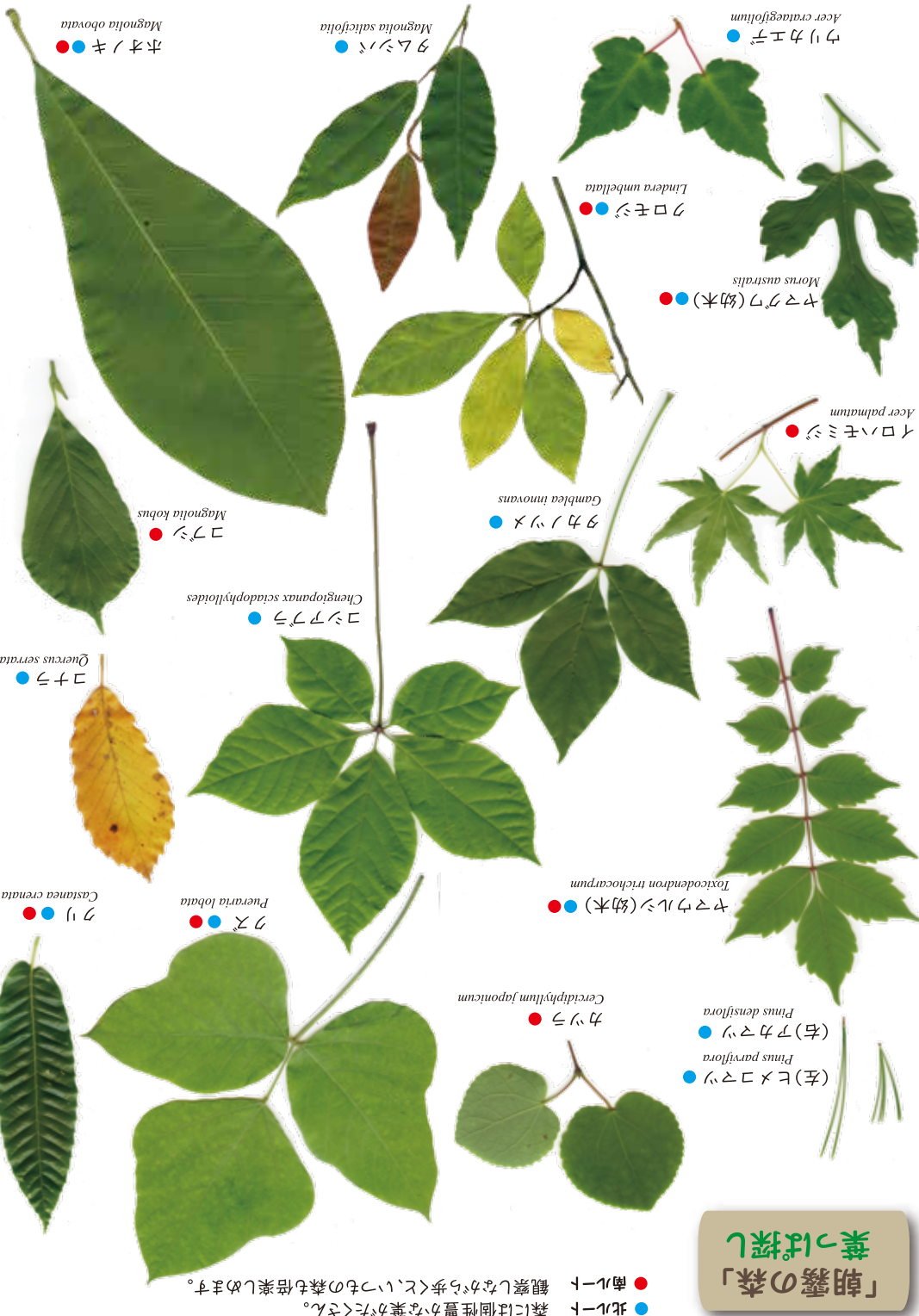
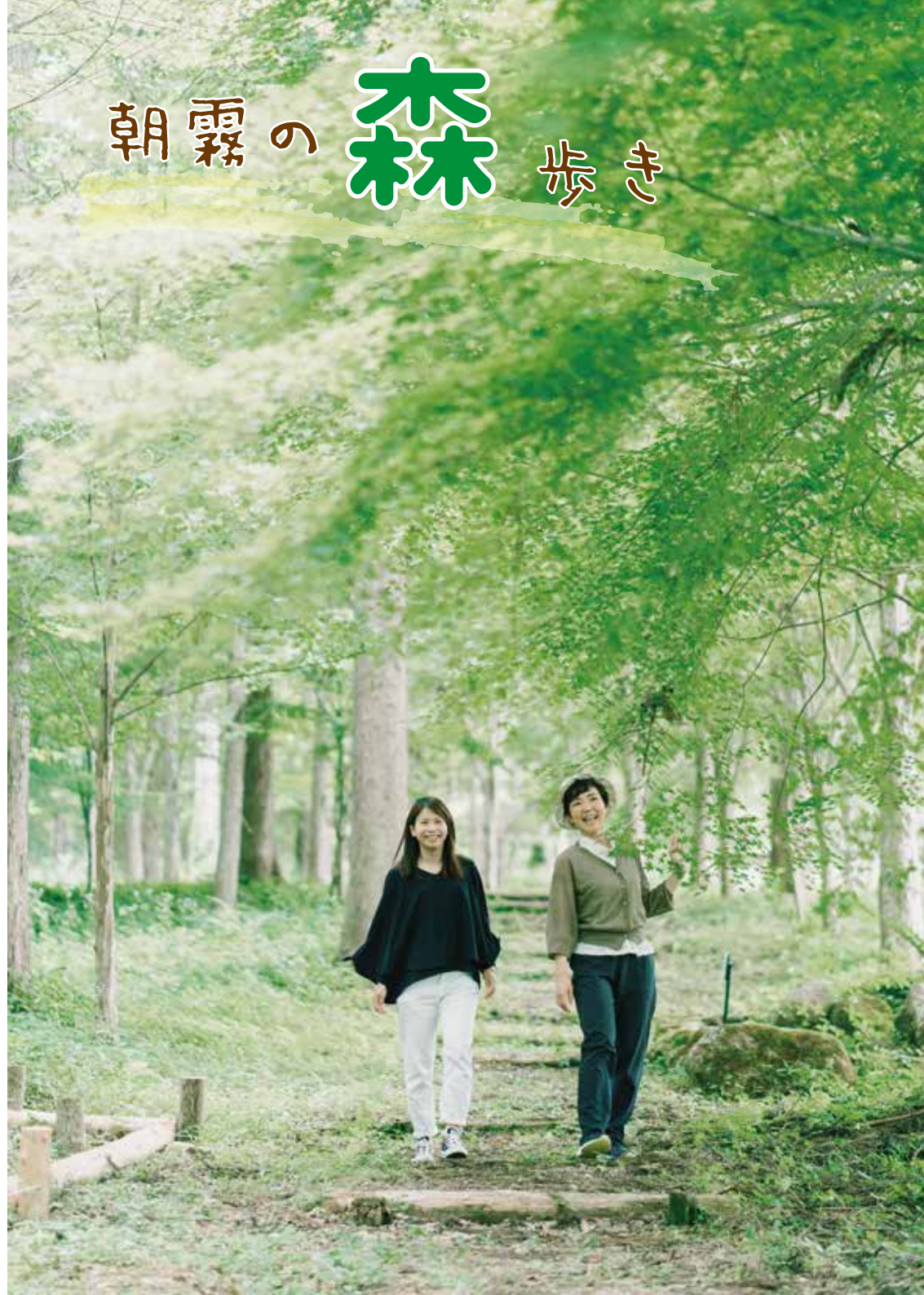
# 朝霧の森MAP



「発行」  
2022年3月発行  
飛騨市薬草ビレッジ構想推進プロジェクト（飛騨市役所 地域振興課内）  
〒509-4292 岐阜県飛騨市古川町本町2-22  
TEL 0577-62-8904 FAX 0577-73-7077  
email hidayakusou@city.hida.lg.jp



# 朝霧の森歩き





# 朝霧の森 MAP

①桃源郷温泉すば〜ふる



②黒内屋内運動場



③ホテル季古里



④バーベキューハウス



## 北ルート(尾根ルート)▶

道を挟んで北側の遊歩道。主に尾根沿いを歩くルートで、南ルートと比較して高低差のあるコース。コナラ、スギ、アカマツ、ヒメコマツなどの木々が生育する二次林で、春にはセリバオウレン、タムシバ、初夏にはササユリ、秋にはオヤマボクチなどの植物が花を咲かせます。すば〜ふる、季古里の脇に入り口があります。



■イカリソウ 開花 5月  
花は船の「いかり」のような変わった形をしています。古くから使われてきた生薬です。



■ドクダミ 開花 6~7月  
臭いイメージが先行していますが、有能な薬草です。花もとてもかわいらしいです。



■ササユリ 開花6~7月  
初夏、森の小道を上品に彩ります。淡い色は森の緑と調和が取れ、目にやさしいです。



## ◀南ルート(カツラの森ルート)

道を挟んで南側の遊歩道。緩い傾斜で気軽に散歩が楽しめるコース。スギ林の中にカツラ、ヤマザクラ類、イロハモミジ、ナツツバキ、ヤマボウシ、コブシなどが植林されています。林床にはドクダミ、アケビ類、ウバユリ、ゲンノショウコなどが多くみられます。また、周辺に自生する薬草を移植した「薬草壇」が整備されています。



■ナツツバキ 開花 6~7月  
花期には白い花がよく目立ちます。ツルツルした印象の樹皮も特徴的です。



■ゲンノショウコ 開花 7~10月  
林床で咲く花がかわいらしいです。実が裂けた後の形も面白いですよ。



■ヤマグワの実 6月  
蚕のエサとして有名です。黒く熟した実はとても甘く、動物も好みます。



■セリバオウレン 開花 3~4月  
雪が残る早春から咲きます。その後つく実もかわいらしい姿です。



■タムシバ 開花 4~5月  
木々が芽吹く前に可憐な花を咲かせます。葉はキシリトル調の甘さがあります。



■クロモジ 開花 4~5月  
高級爪楊枝として有名です。香りがよく、香料やお茶など人気上昇中です。



■ウバユリ 開花 8月  
夏以降、圧倒的な存在感を放ちます。晩秋に見られる種が面白い形をしています。



■コブシの実 8月  
握りこぶしのような実がつきます。タムシバと同じ仲間、花は春に咲きます。



■オヤマボクチ 開花 9~10月  
アザミの仲間、秋に暗い紫色の花が咲きます。大きな葉が目立ちます。